

令和 2（2020）年人口動態統計（確定数）

秋田県の概況

目 次		頁
調査結果の概況		1
第 1 表 人口動態指標の状況		3
第 2 表 主な死因別死亡数等の状況		3
第 3 表 人口動態指標の年次推移		4
第 4 表 人口動態指標の各都道府県の状況		5
第 5 表 主な死因別死亡率の各都道府県の状況		6
第 6 表の 1 東北 6 県の状況（人口動態指標）		7
第 6 表の 2 東北 6 県の状況（三大死因及び自殺による死亡）		7
(参考)		
人口動態調査とは		8

（調査期間：令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年 1 2 月 3 1 日）

※掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合があります。

秋田県健康福祉部健康づくり推進課

問合せ先：調整・健康寿命延伸班

電 話：0 1 8 - 8 6 0 - 1 4 2 6

調査結果の概況

秋田県の令和2年1月～12月の人口動態統計（確定数）の状況は次のとおりです。

1 出 生

・出生数は、4,499人で前年の4,696人より197人の減少。

※概数（4,499人）と変更なし

・出生率は、人口千対4.7で前年の4.9より0.2ポイントの減少。

〔全国は6.8 全国順位47位（平成7年以来、26年連続）〕

※概数（4.7）と変更なし、順位に変動なし

・1人の女性が一生に産む子供の数を表す合計特殊出生率は、1.24で前年の1.33より0.09ポイント減少。

〔全国は1.33 全国順位44位（前年38位）〕

※概数（1.32）から0.08ポイント減少、順位は38位から44位へ変動

2 死 亡

・死亡者数は、15,379人で前年の15,784人より405人の減少。

※概数（15,377人）から2人増

・死亡率は、人口千対16.1で前年の16.4より0.3ポイントの減少。

〔全国は11.1 全国順位1位（平成24年以来、9年連続）〕

※概数（16.2）から0.1ポイント減少、順位に変動なし

（1）が ん（悪性新生物＜腫瘍＞）

・死亡者数は、4,137人で前年の4,158人より21人の減少。

※概数（4,136人）から1人増

・死亡率は、人口10万対432.9で前年の431.8より1.1ポイントの増加。

〔全国は306.6 全国順位1位（平成9年以来、24年連続）〕

※概数（435.8）から2.9ポイント減少、順位に変動なし

（2）心疾患（高血圧性を除く）

・死亡者数は、2,068人で前年の2,046人より22人の増加。

※概数（2,068人）と変更なし

・死亡率は、人口10万対216.4で前年の212.5より3.9ポイントの増加。

〔全国は166.6 全国順位9位（前年11位）〕

※概数（217.9）から1.5ポイント減少、順位に変動なし

（3）脳血管疾患

・死亡者数は、1,467人で前年の1,625人より158人の減少。

※概数（1,467人）と変更なし

・死亡率は、人口10万対153.5で前年の168.7より15.2ポイントの減少。

〔全国は83.5 全国順位2位（前年1位）〕

※概数（154.6）から1.1ポイント減少、順位に変動なし

（4）自殺

・死亡者数は、172人で前年の200人より28人の減少。

※概数（171人）から1人増

・死亡率は、人口10万対18.0で前年の20.8より2.8ポイントの減少。

〔全国は16.4 全国順位は10位（前年1位）〕

※概数（18.0）と変更なし、順位に変動なし

（5）腎不全

・死亡者数は、302人で前年の346人より44人の減少。

※概数（302人）と変更なし

・死亡率は、人口10万対31.6で前年の35.9より4.3ポイントの減少。

〔全国は21.8 全国順位は6位（前年1位）〕

※概数（31.8）から0.2ポイント減少、順位に変動なし

3 乳児（生後1年未満）死亡

・死亡者数は、9人で前年の10人より1人の減少。

※概数（9人）と変更なし

・死亡率は、出生千対2.0で前年の2.1より0.1ポイントの減少。

〔全国は1.8 全国順位19位（前年18位）〕

※概数（2.0）と変更なし、順位は17位から19位へ変動

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、18人で前年の26人より8人の減少。
- ※概数（18人）と変更なし
- ・死亡率は、出産千対4.0で前年の5.5より1.5ポイントの減少。
〔全国は3.2 全国順位8位（前年1位）〕
- ※概数（4.0）と変更なし、順位に変動なし

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△10,880人。前年の△11,088人より208人の増加。
- ※概数（△10,878人）から2人減
- ・自然増減率は、人口千対△11.4で前年の△11.5より0.1ポイント増加。
〔全国は△4.3 全国順位47位〕
- ※概数（△11.5）から0.1ポイント増加、順位に変動なし

6 婚姻

- ・婚姻数は、2,686組で前年の3,161組より475組の減少。
- ※概数（2,686組）と変更なし
- ・婚姻率は、人口千対2.8で前年の3.3より0.5ポイントの減少。
〔全国は4.3 全国順位47位（平成12年以来、21年連続）〕
- ※概数（2.8）と変更なし、順位に変動なし

7 離婚

- ・離婚数は、1,213組で前年の1,278組より65組の減少。
- ※概数（1,213組）と変更なし
- ・離婚率は、人口千対1.27で前年の1.33より0.06ポイントの減少。
〔全国は1.57 全国順位45位（前年45位）〕
- ※概数（1.28）から0.01ポイント減少、順位に変動なし

人口動態指標の状況

第1表

(令和2年)

区 分		実 数			率					全国(率) (令和2年)
		2年	元年	増 減 (2年－元年)	2年	本県の 全国順位	元年	本県の 全国順位	増 減 (2年－元年)	
分母に用いた人口		955,659	963,000	△ 7,341						
出 生		4,499	4,696	△ 197	4.7	47	4.9	47	△ 0.2	6.8
死 亡		15,379	15,784	△ 405	16.1	1	16.4	1	△ 0.3	11.1
自 然 増 減		△ 10,880	△ 11,088	208	△ 11.4	47	△ 11.5	47	0.1	△ 4.3
乳 児 死 亡		9	10	△ 1	2.0	19	2.1	18	△ 0.1	1.8
新生児死亡		4	5	△ 1	0.9	21	1.1	14	△ 0.2	0.8
死 産	総 計	98	117	△ 19	21.3	11	24.3	7	△ 3.0	20.1
	自 然	63	70	△ 7	13.7	1	14.5	1	△ 0.8	9.5
	人 工	35	47	△ 12	7.6	44	9.8	35	△ 2.2	10.6
周産期死亡		18	26	△ 8	4.0	8	5.5	1	△ 1.5	3.2
婚 姻		2,686	3,161	△ 475	2.8	47	3.3	47	△ 0.5	4.3
離 婚		1,213	1,278	△ 65	1.27	45	1.33	45	△ 0.06	1.57
合計特殊出生率					1.24	44	1.33	38	△ 0.09	1.33

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産(出生+妊娠22週以後の死産)千対。

死産率は出産(出生+死産)千対。その他は人口千対。

主な死因別死亡数等の状況

第2表

(令和2年)

死 因	死亡数			率					全国(率) (令和2年)
	2年	元年	増 減 (2年－元年)	2年	本県の 全国順位	元年	本県の 全国順位	増 減 (2年－元年)	
悪性新生物<腫瘍>	4,137	4,158	△ 21	432.9	1	431.8	1	1.1	306.6
心疾患(高血圧性を除く)	2,068	2,046	22	216.4	9	212.5	11	3.9	166.6
老 衰	1,496	1,435	61	156.5	10	149.0	6	7.5	107.3
脳血管疾患	1,467	1,625	△ 158	153.5	2	168.7	1	△ 15.2	83.5
肺炎	895	1,078	△ 183	93.7	6	111.9	5	△ 18.2	63.6
不慮の事故	439	512	△ 73	45.9	3	53.2	1	△ 7.3	30.9
誤嚥性肺炎	415	404	11	43.4	12	42.0	10	1.4	34.6
アルツハイマー病	342	392	△ 50	35.8	4	40.7	3	△ 4.9	16.9
腎不全	302	346	△ 44	31.6	6	35.9	1	△ 4.3	21.8
血管性及び 詳細不明の認知症	302	305	△ 3	31.6	4	31.7	3	△ 0.1	16.9
自殺	172	200	△ 28	18.0	10	20.8	1	△ 2.8	16.4

(注) 死亡率は人口10万対。

※ 元年実数及び率は、令和2年9月公表「令和元年人口動態統計(確定数)」値

人口動態指標の年次推移

第3表

(令和2年)

年 次	出生率	死亡率	自 然 増減率	乳 児 死亡率	新生児 死亡率	死産率 (出産千 対)	周産期死亡 率(出産千 対)	婚姻率	離婚率	合 計 特 殊 出生率
	(人 口 千 対)			(出生千対)				(人口千対)		
昭和22年	38.0	15.9	22.1	97.0		44.7		13.1	1.69	
25年	32.6	12.2	20.4	79.8		78.5		9.0	1.24	
30年	22.5	8.4	14.1	53.4	27.6	89.1	44.5	7.9	0.87	2.75
35年	17.6	7.7	9.9	36.5	19.2	104.1	38.5	8.7	0.81	2.09
40年	15.5	7.7	7.8	23.4	15.0	93.1	32.5	7.5	0.78	2.03
45年	14.3	7.7	6.6	15.9	10.6	77.7	21.1	7.7	0.83	1.88
50年	14.2	7.4	6.8	11.7	8.5	57.0	16.9	7.7	0.96	1.86
53年	13.8	7.3	6.5	9.8	7.2	45.8	14.0	6.6	0.95	1.84
54年	13.5	7.0	6.5	7.3	4.6	46.2	11.0	6.4	1.05	1.83
55年	13.0	7.4	5.6	7.9	5.1	44.7	9.9	6.2	1.05	1.79
56年	12.2	7.1	5.1	6.7	4.5	50.7	10.0	6.1	1.14	1.72
57年	12.1	7.2	5.0	5.4	3.6	48.7	9.1	6.0	1.17	1.74
58年	11.9	7.5	4.4	5.9	4.1	47.5	9.4	5.8	1.29	1.76
59年	11.9	7.5	4.4	6.3	3.7	44.5	8.5	5.5	1.23	1.82
60年	10.9	7.5	3.4	5.7	3.7	44.5	5.9	5.3	1.16	1.69
61年	10.6	7.6	3.0	6.0	4.2	47.8	8.6	5.0	1.09	1.69
62年	10.3	7.7	2.6	5.4	3.5	46.3	8.0	4.9	1.06	1.68
63年	9.8	8.3	1.5	5.8	3.6	45.0	6.5	4.8	1.00	1.63
平成 元年	9.4	7.9	1.5	4.5	3.0	42.8	5.1	4.8	1.05	1.61
2年	9.0	8.2	0.8	5.1	3.4	44.2	6.3	4.6	1.02	1.57
3年	8.8	8.4	0.4	4.8	2.8	44.6	5.1	4.8	1.05	1.61
4年	8.8	8.7	0.1	4.5	2.3	42.1	5.4	4.8	1.13	1.62
5年	8.5	8.9	△ 0.4	4.8	3.1	44.9	6.5	4.9	1.17	1.56
6年	8.9	9.1	△ 0.2	3.7	2.7	36.8	5.4	4.9	1.21	1.66
7年	8.2	9.0	△ 0.8	4.8	2.2	39.4	8.2	4.9	1.22	1.56
8年	8.1	9.2	△ 1.1	3.4	2.2	35.7	6.8	4.8	1.22	1.52
9年	8.0	9.6	△ 1.5	2.6	1.3	36.6	6.5	4.6	1.42	1.52
10年	7.8	9.6	△ 1.8	3.6	2.5	35.0	7.9	4.8	1.49	1.48
11年	7.7	10.2	△ 2.5	3.5	2.3	34.2	6.3	4.7	1.55	1.45
12年	7.6	10.1	△ 2.5	2.6	1.1	32.6	4.2	4.8	1.62	1.45
13年	7.5	10.1	△ 2.5	3.0	1.9	34.2	5.5	4.9	1.87	1.40
14年	7.2	10.4	△ 3.2	2.4	1.5	38.0	6.5	4.5	1.89	1.37
15年	6.9	10.8	△ 3.9	4.0	2.1	33.8	6.4	4.5	1.85	1.31
16年	6.9	11.0	△ 4.1	2.4	1.9	37.3	6.1	4.4	1.76	1.30
17年	6.7	11.4	△ 4.7	2.2	1.0	31.1	4.7	4.3	1.63	1.34
18年	6.8	12.0	△ 5.2	2.7	1.4	32.8	5.9	4.2	1.68	1.34
19年	6.7	12.3	△ 5.6	1.9	1.1	25.8	4.0	4.0	1.70	1.31
20年	6.7	12.3	△ 5.6	2.7	1.6	27.4	5.4	4.1	1.65	1.32
21年	6.4	12.7	△ 6.3	2.4	0.7	26.4	4.7	4.0	1.56	1.29
22年	6.2	13.2	△ 7.0	2.2	0.9	26.4	6.5	4.0	1.66	1.31
23年	6.2	13.7	△ 7.4	2.3	0.8	28.0	4.0	3.8	1.45	1.35
24年	6.2	14.0	△ 7.8	1.7	0.9	25.5	4.1	3.8	1.41	1.37
25年	5.9	14.2	△ 8.3	1.6	0.3	23.6	3.1	3.7	1.42	1.35
26年	5.8	14.6	△ 8.8	2.5	1.0	26.8	5.5	3.7	1.40	1.34
27年	5.7	14.5	△ 8.8	0.7	0.2	21.7	2.9	3.5	1.50	1.35
28年	5.6	15.1	△ 9.5	2.3	1.1	22.9	4.6	3.5	1.38	1.39
29年	5.4	15.5	△ 10.1	3.3	2.2	19.6	4.1	3.3	1.38	1.35
30年	5.2	15.8	△ 10.6	2.6	1.8	22.3	4.5	3.1	1.27	1.33
令和 元年	4.9	16.4	△ 11.5	2.1	1.1	24.3	5.5	3.3	1.33	1.33
令和 2年	4.7	16.1	△ 11.4	2.0	0.9	21.3	4.0	2.8	1.27	1.24

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産（出生+妊娠22週以後の死産）千対。死産率は出産（出生+死産）千対。その他は人口千対。

東北 6 県の状況

第 6 表の 1（人口動態指標）

（令和 2 年）

県 名	出生率	合計特殊 出生率	死亡率	乳 児 死亡率	周産期 死亡率	婚姻率	離婚率
秋 田	4.7	1.24	16.1	2.0	4.0	2.8	1.27
青 森	5.5	1.33	14.5	2.6	4.7	3.3	1.55
岩 手	5.6	1.32	14.3	1.2	3.1	3.3	1.40
宮 城	6.4	1.20	10.8	1.9	3.9	3.9	1.56
山 形	5.9	1.37	14.5	2.3	3.5	3.3	1.28
福 島	6.2	1.39	13.5	2.5	3.9	3.7	1.63

第 6 表の 2（三大死因及び自殺による死亡）

（令和 2 年）

県 名	悪性新生物 ＜腫瘍＞		心疾患 （高血圧性を除		脳血管疾患		自 殺	
	実 数	率	実 数	率	実 数	率	実 数	率
秋 田	4,137	432.9	2,068	216.4	1,467	153.5	172	18.0
青 森	4,988	404.8	2,714	220.3	1,455	118.1	238	19.3
岩 手	4,581	380.7	2,731	227.0	1,876	155.9	256	21.3
宮 城	6,845	300.2	3,824	167.7	2,275	99.8	411	18.0
山 形	3,890	366.8	2,379	224.3	1,439	135.7	180	17.0
福 島	6,259	344.1	3,839	211.0	2,164	119.0	357	19.6

人口動態調査とは

1. 調査目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
2. 調査期間 令和2年1月1日～令和2年12月31日
3. 調査方法 市町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。

4. 用語の説明

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

* 自然死産と人工死産

人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置（胎児または付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用）を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

（1）胎児を出生させることを目的とした場合

（2）母体内の胎児が生死不明か、または死亡している場合

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

5. 比率の解説

出生率	=	$\frac{\text{2年の出生数}}{\text{2年10月1日現在の人口}}$	×	1,000				
合計特殊出生率	=	$\left[\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right]$		15歳から49歳までの合計				
死亡率	=	$\frac{\text{2年の死亡数}}{\text{2年10月1日現在の人口}}$	×	1,000	(死因別は100,000)			
自然増減率	=	$\frac{\text{2年の自然増減数}}{\text{2年10月1日現在の人口}}$	×	1,000				
死産率	=	$\frac{\text{2年の死産数}}{\text{2年の出産数(出生数+死産数)}}$	×	1,000				
婚姻率	=	$\frac{\text{2年の婚姻届出件数}}{\text{2年10月1日現在の人口}}$	×	1,000				
乳児死亡率	=	$\frac{\text{2年の乳児死亡数}}{\text{2年の出生数}}$	×	1,000				
周産期死亡率	=	$\frac{\text{2年の妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数}}{\text{2年の出産数(出生数+妊娠満22週以後の死産数)}}$	×	1,000				